

阿賀野市総合計画2025-2032 基本計画(2025-2028期)の改訂について

●阿賀野市総合計画(前期基本計画)における次の成果指標について、現状値(基準値)、目標値の変更・設定を行うものです。

<変更によるもの>

- ・計画冊子60ページ 施策2-2 学校教育の充実
- ・計画冊子61ページ 施策2-2 1 基本事業 確かな学力の向上

<設定によるもの>

- ・計画冊子69ページ 施策4-2 4 基本事業 産業を支える人材の確保・育成

※詳細は次ページからの「改訂項目一覧」をご覧ください。

改訂項目一覧（変更）

■計画冊子:60ページ

（変更理由） 成果指標としていた全国学力・学習状況調査において、今年度から標準化得点が示されなくなったため。

変更前	政策	施策	指標名	現状値	目標値	説明
	2 子どもと子育て世代への支援	2 学校教育の充実	全国学力・学習状況調査結果の標準化得点	児童	95	100
生徒				95	100	中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査の国語、数学の全国平均を100とした場合の比較値です。

変更後	政策	施策	指標名	現状値	目標値	説明
	2 子どもと子育て世代への支援	2 学校教育の充実	標準学力調査結果で到達目標値に達した児童生徒の割合	児童	57.3%	60.0%
生徒				45.1%	50.0%	中学校全学年を対象とした標準学力調査結果で、到達目標値に達した生徒の割合です。

■計画冊子:61ページ

（変更理由） 上記成果指標の変更により、指標値の取得先となる調査の重複を避けるため。

変更前	政策	施策	基本事業	目指す姿	指標名	現状値	目標値
	2 子どもと子育て世代への支援	2 学校教育の充実	1 確かな学力の向上	分かりやすい授業により児童生徒の理解度が高まっているとともに、家庭学習が習慣化しています。	学習内容が身に付いている児童生徒の割合	児童	57.4%
生徒						46.3%	60.0%

変更後	政策	施策	基本事業	目指す姿	指標名	現状値	目標値
	2 子どもと子育て世代への支援	2 学校教育の充実	1 確かな学力の向上	分かりやすい授業により児童生徒の理解度が高まっているとともに、家庭学習が習慣化しています。	授業が分かる」と回答している児童生徒の割合	児童	85.6%
生徒						72.2%	75.0%

改訂項目一覧（設定）

■計画冊子:69ページ

（設定理由） 新たな成果指標であるため、総合計画策定時点では数値の設定ができなかったもの（今後設定と記載していたもの）について、現状値を把握したうえで目標値を設定したもの。

政策	施策	基本事業	目指す姿	指標名	現状値	目標値
4 地域経済の活性化と 拡充	2 商工業の振興	4 産業を支える人材の 確保・育成	産業を支える人材が確保・ 育成されています。	人材育成が十分に行われている 企業割合	60.8% <small>(令和7年度)</small>	75.0%
				事業推進のための人材が確保さ れている企業割合	33.0% <small>(令和7年度)</small>	50.0%